

10月6日総会質疑

発言者	質 疑 内 容
飯盛 利康 (自民新福岡)	○福岡市下水道資源による循環型社会モデルの構築について ○アジアのリーダー都市に向けた企業誘致の成果について ○都市の成長と生活の質の向上の好循環について
はしだ和義 (福岡令和会)	○生活保護施策とケースワーカーの働き方改革について ○伝統工芸品産業の支援について
楠 正信 (公明党)	○新公会計制度の活用について ○特別支援学校高等部、卒業生の進路について
倉元 達朗 (共産党)	○高島市政における3期12年が何をもたらしたのか、この市政が今後続くことになればどうなるのか ～大型開発、立地交付金、インバウンド、中小企業の営業と市民の暮らしについて
近藤 里美 (市民クラブ)	○市税収入について ○人口動態をふまえたファミリー世帯への支援について ○福岡市の経済をまわすための「観光MICE」推進施策について
阿部真之助 (自民党)	○令和3年度における ・予算の執行状況について ・地域コミュニティ及び地域経済への支援について
荒木 龍昇 (緑とネット)	○子どもの支援体制について ○障がい者の虐待防止について ○インクルーシブ教育について ほか

※ 午前中2人、午後5人とし、
 午後は2人目、4人目が終わったところで、10分程度の休憩をとります。